

船舶事故等調査報告書

平成23年9月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011横第61号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成23年2月18日 15時10分ごろ	
発生場所	愛知県田原市三河港 愛知県豊橋市所在の三河港大崎防波堤灯台から真方位262° 2,300m付近 (概位 北緯34° 43.5′ 東経137° 18.2′)	
事故等調査の経過	平成23年4月21日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A ロールオン・ロールオフ貨物船 第二とよふじ丸、12,801トン 140781、トヨフジ海運株式会社</p> <p>B 引船 はま丸、198トン 135646、三洋海事株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長A、一級海技士（航海）</p> <p>B 船長B、三級海技士（航海）</p>	
死傷者等	<p>A なし</p> <p>B なし</p>	
損傷	<p>A 左舷船尾外板凹損</p> <p>B なし</p>	
事故等の経過	<p>A船は、船長Aほか12人が乗り組み、三河港において、強い風が吹く状況下、岸壁に着岸するために船首方にタグボート1隻を、左舷船尾方にタグボートのB船を配置し、両船にタグラインを取るよう指示した。</p> <p>B船は、船長Bほか3人が乗り組み、タグラインを取る作業を行うためにA船に接舷作業中、平成23年2月18日15時10分ごろ、A船の左舷船尾外板とB船の右舷船尾タイヤフェンダーとが衝突した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北西、風速 9.3～10.8m/s、最大瞬間風速 24.0m/s</p> <p>海象：うねりの高さ 約3～4m、潮汐 上げ潮の中央期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>A なし、B あり</p> <p>A なし、B なし</p> <p>あり</p> <p>B船は北西の風が吹く状況下の三河港において、タグラインを取ろうとしてA船に接舷作業中、風及び波浪の影響を考慮した操船が適切でなかったことから、A船と衝突したものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、B船が、北西の風が吹く状況下の三河港において、タグラインを取ろうとしてA船に接舷作業中、風及び波浪の影響を考慮した操船が適切でなかったため、A船と衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>	